小3 計算のじゅんじょ そうごうテスト（その4）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

全12問 100点

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /100

答えは下線に書く（たんいも書く）。式をえらぶ問題は、ぜんぶの数を出す式に○をつける

8点

1 1たばに おりがみが 9まい。
1はこに たばが 4つ。
4はこで ぜんぶ 何まい？

＿＿＿＿＿＿（たんいも 書こう）

8点

2 アは 6cm。イは アの 3倍、
ウは イの 5倍、エは ウの 2倍。
エの 長さは？

＿＿＿＿＿＿（たんいも 書こう）

8点

3 3×4×4＝

＿＿＿＿＿＿

8点

4 2×(3×4)＝

＿＿＿＿＿＿

8点

5 ケースは 2つ。
1パックに いちご 6こ。
1ケースに パック 9つ。

6×9+2　6×9　6×9×2

8点

6 5×5×6＝5×(5×□)

□＝＿＿＿＿＿＿

8点

7 (5×6)×4＝

＿＿＿＿＿＿

8点

8 7×8×2＝

＿＿＿＿＿＿

9点

9 4×2×4＝4×□

□＝＿＿＿＿＿＿

9点

10 イは アの 5倍、
ウは イの 2倍です。
ウは アの 何倍？

＿＿＿＿＿＿（倍も 書こう）

9点

11 1人に ふくろを 6つずつ。
1ふくろに あめ 4こ。
子どもは 5人。

5×6　5×(6×4)　(5×6)+4

9点

12 1シートに シールが 2まい。
1ふくろに シートが 5つ。
5ふくろで ぜんぶ 何まい？

＿＿＿＿＿＿（たんいも 書こう）

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「小3の計算のじゅんじょ」のプリント一覧がひらきます

小3 計算のじゅんじょ そうごうテスト（その4）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

全12問 100点

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /100

つまずき① 前から順にかける

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問3 48

3×4×4

よくある×：12

3×4＝12

12×4＝48

問8 112

7×8×2

よくある×：56

7×8＝56

56×2＝112

つまずき：3つの数を一度にかけようとして、途中の答えを次の計算に使わず、2つだけかけて終える

まちがえたら→「練習プリント①」→「とっくんドリル①」

問3の考え方：前の2つを先にかける。3×4＝12

その答えに4をかける。12×4＝48

つまずき② ( )の中を先にかける

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問4 24

2×(3×4)

よくある×：14

( )の中 3×4＝12

2×12＝24

問7 120

(5×6)×4

よくある×：44

( )の中 5×6＝30

30×4＝120

つまずき：かっこの中をかけ算でなくたし算にして、かっこの中を先に計算しても答えがちがってしまう

まちがえたら→「練習プリント②」→「とっくんドリル①」

問4の考え方：かっこの中を先にかける。3×4＝12

2×12＝24

つまずき③ □に入る数（かっこ・順をかえる）

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問6 6

5×5×6＝5×(5×□)

よくある×：150

( )の中は 5×6

□＝6

問9 8

4×2×4＝4×□

よくある×：32

2×4＝8（うしろの2つ）

□＝8

つまずき：かっこの場所や順番がかわると答えもかわると思い、全部を計算して、全体の答えを□に書く

まちがえたら→「練習プリント③」→「とっくんドリル②」

問6の考え方：どこにかっこをつけても答えは同じ。かっこの中は5×6

つまずき④ ○倍の○倍をまとめる

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問2 180cm

アは6cm、イはアの3倍、ウはイの5倍、エはウの2倍。エの長さ

よくある×：60cm

3×5×2＝30（30倍）

6×30＝180cm

問10 10倍

イはアの5倍、ウはイの2倍。ウはアの何倍

よくある×：7倍

5×2＝10

→ 10倍

つまずき：2つの倍を、かけ算でなくたし算でまとめてしまう

まちがえたら→「練習プリント④」→「とっくんドリル②」

問2の考え方：倍と倍を先にかけ算でまとめる

3×5×2＝30

6×30＝180cm

つまずき⑤ ふくろ入りの箱の数

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問1 144まい

1たばにおりがみ9まい、1はこにたば4つ、4はこ

よくある×：36まい

1はこ分 9×4＝36まい

36×4＝144まい

問12 50まい

1シートにシール2まい、1ふくろにシート5つ、5ふくろ

よくある×：10まい

1ふくろ分 2×5＝10まい

10×5＝50まい

つまずき：3つの数のどれとどれをかけるか分からず、2つの数だけかけて終える

まちがえたら→「練習プリント⑤」→「とっくんドリル③」

問1の考え方：先に1はこ分の数を出す。9×4＝36まい

はこの数をかける。36×4＝144まい

つまずき⑥ 場面を1つの式にする

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問5 6×9×2

1パックにいちご6こ、1ケースにパック9つ、ケースは2つ

よくある×：6×9＋2

1ケース分 6×9＝54こ

54×2＝108こ

問11 5×(6×4)

子ども5人、1人にふくろ6つ、1ふくろにあめ4こ

よくある×：(5×6)＋4

1人分 6×4＝24こ

5×24＝120こ

つまずき：お話の数をならべるだけで、1つ分にあたる2つの数をまとめた式にできない

まちがえたら→「練習プリント⑥」→「とっくんドリル③」

問5の考え方：お話の3つの数を、ぜんぶかける。6×9×2（かける順はどこからでも同じ）